

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
久米南町	北庄西地区	令和4年3月8日	年 月 日

### 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	56.6 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	36.4 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	7.9 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	5.5 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.0 ha
(備考)	

### 2 対象地区の課題

北庄西の5集落(森国、高坊、大力、菊丸、宮畝)とも高齢化率が高い集落が多く農業を担う後継者も不足し深刻な状況にある。農業をやめたいとの声も多い。中心経営体である「農事組合法人 北庄ファーム」も設立から15年余り経ち出役者が少なく苦慮している。地域外の担い手に営農してもらおう声が多い。
--

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

森国集落については親族が農業を引き継ぐ半面、この先については地域外の担い手を増やす声が多い。農事組合法人「北庄ファーム」は農業に携わっていない。
高坊集落については農業者9名のうち1名を除き北庄ファームに委ねている。農業者9名のうち独居者も4名と多く後継者がいなく深刻な事態にある。北庄ファームの活用、新規就農者の導入の声が多い。またこの集落には地区外の農業者が5名耕作している。現況経営状況を踏まえ話し合っていく。
大力集落の農業者4名は北庄ファームに委ねている。高齢化、後継者がなく農業をやめたい、地域外の担い手に営農してもらおう声が高い。
菊丸集落(農業者3名独居者1名)、宮畝集落(農業者5名独居者2名) 北庄ファームに一部営農を委ねている。後継者いない、健康面の問題で農業ができないなど深刻な状況に直面している。早期に地域外の担い手に営農してもらおう声が多い。

### 4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

農事組合法人 北庄ファームが中心経営体として地域の農地を担いつつ、農地最適化推進委員等を通して情報を集め、地域外からの担い手を受入れる体制を構築できるよう話し合っていく。
---